

黒島小・中学校のあり方検討委員会だより No.4

平成29年3月吉日

黒島町民の皆様へ

黒島小・中学校のあり方検討委員会
会 長 大 村 靖

今回は、佐賀県にある大町町立大町ひじり学園を視察した結果と、第2回あり方検討委員会の様子をお知らせします。

1 ^{おおまちちょう}大町町立^{おおまち}「大町ひじり学園」

- (1) 視察期日 平成28年10月6日
- (2) 視 察 者 高田教頭先生・山崎先生
眞弓先生・大村靖(育友会長)・松崎
芳久(委員)・浅田美樹(保護者)

(3) 視察結果

- 町の人口は約6,800人で減少傾向。
- 平成28年から義務教育学校になる。
九州で唯一の義務教育学校。
- 校区は大町町内の児童生徒のみ。一部
校区外通学の児童生徒がいる。
- 小学校5・6年生の授業の一部を中学校
教員が担う。
- 1年生で入学式、6年生で前期課程修
了式、9年生で卒業式を実施。
- 授業の日程は、2・3・4校時の開始時刻をそろえている。
- 学年の呼び方は1～9年生と呼ぶ。対外的に違和感はない。
- 愛唱歌を校歌に考えていたが、ポップ調なので、もともとの小中学校の
校歌を校歌として歌っている。
- 運動会を1～9年生いっしょに行いたいのが児童生徒数が多いためできて
いないのが課題。
- 黒島小中学校が先進的な面もあり、今後とも情報
共有を行いたい。



大町ひじり学園校舎の様子



大町ひじり学園校舎内の様子

裏を御覧ください

2 第2回「黒島小・中学校のあり方検討委員会」

第2回「黒島小・中学校のあり方検討委員会」を開催しましたので、以下のとおりお知らせします。

- | | | |
|---|------|----------------------------------|
| 1 | 日時 | 平成28年12月14日（水）19：00～21：00 |
| 2 | 場所 | 黒島小・中学校家庭科室 |
| 3 | 参加者 | 牧野・濱田・大村・鶴崎・浅田・松崎・月川・高田・木下・山崎・戸田 |
| 4 | 協議事項 | |
- (1) はじめに
- ・第1回の委員会の要望を受け、地域代表の方1名（濱田次義さん）に入っていた。
- (2) 特認校制度（校区外からの児童生徒の受け入れ）について
- ・児童生徒数が著しい減少の中、児童生徒数の確保をするための方法はあった方がよい。
 - ・どのような児童生徒が黒島に来るのが不安である。
 - ・今いる保護者が一人でも反対であればできないのではないかと。
 - ・現黒島小中学校の跡地活用として、児童生徒の受け入れや島留学・孫留学を行うという案もあると聞いている。そのようなことを総合的に見ていかなければならない。
 - ・要望書には特認校制度については触れず、今後の様子を注視して検討する。
- (3) 地元住民への周知について
- ・黒島小中学校のあり方については、小中学校の職員・保護者だけではなく、地域の方の思いも聞いていくことや、この委員会で話し合ったことなどを地域の方に知っていただくことが大切だ。
 - ・義務教育学校とは何かなど、毎月1回お便りを出して周知していくことが大切ではないか。町内回覧で見ってもらうようにする。

※議事録の詳細は小学校のホームページに掲載予定です。

※次回は、第3回のあり方検討委員会の様子などを紹介します。

※黒島小学校のホームページにもこのお便りを掲載しています。

※義務教育学校について御不明な点は黒島小学校まで御遠慮なくお問い合わせ下さい。（電話：56-2005【担当：木下教頭】）

